

平成22年度 第22回 数理分子生命理学セミナー

日時: 平成22年12月2日(木) 16:00～(※通常と異なります)

場所: 理学部 B603 講義室(※通常と異なります)

講師: 森川耿右 先生 (大阪大学蛋白質研究所・特任教授)

演題: 核内受容体 PPAR γ は脂肪酸とセロトニンに応答する

核内受容体 PPAR γ は、糖尿病治療薬の標的蛋白質として着目され、多くの製薬企業は、PPAR γ を標的として糖尿病治療薬を開発してきている。PPAR γ は、他の多くの蛋白質とは異なり、基質特異性が低く特定の分子にのみ反応して機能発現するのではなく、基質分子の構造に応じて機能を制御する点に特徴がある。PPAR γ の基質依存的な機能制御機構の解明は薬開発(創薬)の上では重要なステップであるが、これまで十分に解明されていなかった。

森川先生は、結晶構造解析と細胞生物学的解析を駆使して PPAR γ の機能が、低分子基質との相互作用によりどのように制御されるかを詳細に解析し PPAR γ の機能制御モデルを提唱された。今回の講演では、PPAR γ の構造と機能制御の関係について最新の成果をもとにお話いただく。

なお、都合の合う先生方や M2 以上の大学院生のみなさんも是非ご参加ください。

連絡先: 島田 裕士(理学研究科 数理分子生命理学専攻 内線:7450)